

紅と白

はヒガンバナ

の世界

五新聞

07.10. No126
発行 福野社
責任 藤田 雄
0883-88-5292



朝夕は夕夜を下まぬるようになつて来て、祖谷のあちこちには、ソバの花の白とヒガンバナの紅が見事に山里の風景を作っています。八月下旬にまいたソバは、順調に育ち、少なくなつた段々畑を白一色に染めて行く。落合地区でも、石ガキと石ガキの間の狭い山肌にはソバの花が満開。そして、肥料とくっつた、草地の



あとには、ヒガンバナが次々とのびて、紅く染めあげていきます。そして、その横には大きな「ゴエグロ」がいんづと作られ、人々の生活の大変さが伝わる。そして、この「ゴエグロ」を「山」からの祖谷を繋ぐ風物詩。どちらにも美しい風景があるが人々の手が入るの多いと見ることが出来ない景色です。年々、少なくなつていく畑、時々、限界集落の跡事を目にします。祖谷の例分ではありません。60年以上が経過してはいる現実、ほんとかつて驚きと想い出だけの世界に作りかへません。元気印の赤旗運動も小さく二歩が、皆んけど、自分の山に来る事は何となく出来る事を覚行していかねばならないと、かへるもんでござんす。

2007秋 東祖谷IIツアー

そば刈るオカリナ

三つの自然を守る会（NPO法人）主催
八月十日そばの種蒔きでは心きた、そばオカリナの目玉の畑と、そばの花が順調に咲き、いよいよ今月、収穫の時期をむかえることが出来そうです。一泊二日で、そばを刈り、オカリナコンサートを計画しています。おなじみ頂ける方は連絡下さい。

- 10月20日 東祖谷保護会
9:45 そば刈りツアー
昼食
16:00 32
夕食
19:00~20:20 オカリナコンサート
20:20~ 交流会
10月21日
8:40~11:30 そば刈り
昼食後 帰途へ
申し込み内々合わせ
090-3989-3600 暮石 32

10/6 武家屋敷大枝

9月号の告知でせしませが、オカリナツアーの開催が6月、大枝武家屋敷で開催されます。住民手作りのイベント、お丹も統一されています。その上、プレイヤーの文井さんの「お丹」が、東祖谷中學校と今年のは折、瀬小學校でも開催させていただきます。6日の夜は、名古屋、兵庫、福岡からと参加して下さる事にはござあり、また、今まで以上の祖谷の夜が楽しめることとござよう。マクロビオニック料理とワインが味のあととございます。大井さんのピラフアノとサニに水車（みにして下さり、お丹料金は、5,000円です。